臺灣新民報 夕刊 八月十七日
夕刊分配定價一部二錢
臺灣日日新報社 臺北市榮町四丁目二番地 佐々木貞一
發行所 臺北市榮町四丁目二番地 臺灣日日新報社
基隆市壽町一丁目七五番地 基隆支局
臺中市寶町一丁目七番地 臺中支局
臺南市錦町一丁目一番地 臺南支局
高雄市新濱町一丁目一〇番地 高雄支局
大阪市西區阪南通二丁目 大阪支局
東京市芝區櫻田本郷町一番地 東京支局
（電話二一九）（口座臺北一五五三番）（定價壹箇月金八十錢）
昭和十四年八月十七日（木曜日）
臺灣日日新報 第一萬四千一百六十一號 （一）

國稅各稅改正案の大綱

稅調小委員會に附議

增稅七億三千萬圓

公債支辨は二十億圓程度

【東京十七日發同盟】今回の稅制改正に依つて得られる稅收入の增加は大藏當局の計算に依れば直接國稅において一億二千万円、合計七億三千万円と推定されるが、今回の稅制改正に依る國稅各稅收入大藏當局の計算は左の如くである。

一、所得稅	五三、〇〇〇万圓
一、法人稅	四五、〇〇〇万圓
一、臨時利得稅	二八、〇〇〇万圓
一、酒稅	三九、〇〇〇万圓
一、砂糖消費稅	一五、五〇〇万圓
一、織物消費稅	一、〇〇〇万圓
一、取引稅	一、〇〇〇万圓
一、入場稅	一、〇〇〇万圓
一、物品稅	一、〇〇〇万圓
一、滯納處分費	一、〇〇〇万圓
一、收入印紙	一、〇〇〇万圓
一、登錄稅	一、〇〇〇万圓
一、其他雜稅	一、〇〇〇万圓
一、關稅	一、〇〇〇万圓
一、鹽專賣益金	一、〇〇〇万圓
一、樟腦專賣益金	一、〇〇〇万圓
一、煙草專賣益金	一、〇〇〇万圓
一、阿片專賣益金	一、〇〇〇万圓
一、專賣局雜收入	一、〇〇〇万圓
一、官業收入	一、〇〇〇万圓
一、官有財產收入	一、〇〇〇万圓
一、雜收入	一、〇〇〇万圓
一、前年度剩餘金	一、〇〇〇万圓
一、公債金	一、〇〇〇万圓
一、繰入金	一、〇〇〇万圓
一、繰越金	一、〇〇〇万圓
一、前年度繰越金	一、〇〇〇万圓
一、雜收入	一、〇〇〇万圓
一、官有財產收入	一、〇〇〇万圓
一、官業收入	一、〇〇〇万圓
一、專賣局雜收入	一、〇〇〇万圓
一、阿片專賣益金	一、〇〇〇万圓
一、煙草專賣益金	一、〇〇〇万圓
一、樟腦專賣益金	一、〇〇〇万圓
一、鹽專賣益金	一、〇〇〇万圓
一、關稅	一、〇〇〇万圓
一、其他雜稅	一、〇〇〇万圓
一、登錄稅	一、〇〇〇万圓
一、印紙收入	一、〇〇〇万圓
一、專賣益金

賴母し銃後の獻金 長期戰下に昂る

海外の同胞からも熱烈

【東京十七日發同盟】邪蒼(ジャソン)郡以來二年有餘戰線と銃後の戰野に戰つて居る皇軍將士の身を想ふ銃後國民の誠意は長期戰にも倦まず隱忍自重への國策協力の赤心が實を以て現はれ獻金品の洪水が續けられて居るが、十六日陸軍省より發表された現に依れば那發より八月十五日に至るまでの陸軍への義金品は約四千六百万円（獻金總額を含む）で獻品の主なるものでは刀劍約一千五百、軍艦約五千六百組、自動車約二百輛、毛布（支那人）からの獻金だけでも獻金五十二万円、獻品三万四千円を始め六十万枚、平均約一百頭、飛行機六百、船舶二千隻の多數に登し又獻金に依つて整備された主な兵器は六月まで各種飛行機二百三十八機、戰車及び裝甲車百七十台、機關銃約百十九挺、銃約五百八十六挺、野砲四十二門、探照燈百十六個、無線機百十六個、百六十四等の膨大な數字となつて居る、然もこうした數々の海外（満支を除く）からの獻金だけでも獻金額に多少の增減はあつても獻金は絶えず續けられ、十六日陸軍省より發表された現に依れば那發より八月十五日に至るまでの陸軍への義金品は約四千六百万円（獻金總額を含む）で獻品の主なるものでは刀劍約一千五百、軍艦約五千六百組、自動車約二百輛、毛布（支那人）からの獻金だけでも獻金五十二万円、獻品三万四千円を始め六十万枚、平均約一百頭、飛行機六百、船舶二千隻の多數に登し又獻金に依つて整備された主な兵器は六月まで各種飛行機二百三十八機、戰車及び裝甲車百七十台、機關銃約百十九挺、銃約五百八十六挺、野砲四十二門、探照燈百十六個、無線機百十六個、百六十四等の膨大な數字となつて居る、然もこうした數々の海外（満支を除く）からの獻金だけでも獻金額に多少の增減はあつても獻金は絶えず續けられて居るが、十六日陸軍省より發表された現に依れば那發より八月十五日に至るまでの陸軍への義金品は約四千六百万円（獻金總額を含む）で獻品の主なるものでは刀劍約一千五百、軍艦約五千六百組、自動車約二百輛、毛布（支那人）からの獻金だけでも獻金五十二万円、獻品三万四千円を始め六十万枚、平均約一百頭、飛行機六百、船舶二千隻の多數に登し又獻金に依つて整備された主な兵器は六月まで各種飛行機二百三十八機、戰車及び裝甲車百七十台、機關銃約百十九挺、銃約五百八十六挺、野砲四十二門、探照燈百十六個、無線機百十六個、百六十四等の膨大な數字となつて居る、然もこうした數々の海外（満支を除く）からの獻金だけでも獻金額に多少の增減はあつても獻金は絶えず續けられて居るが、十六日陸軍省より發表された現に依れば那發より八月十五日に至るまでの陸軍への義金品は約四千六百万円（獻金總額を含む）で獻品の主なるものでは刀劍約一千五百、軍艦約五千六百組、自動車約二百輛、毛布（支那人）からの獻金だけでも獻金五十二万円、獻品三万四千円を始め六十万枚、平均約一百頭、飛行機六百、船舶二千隻の多數に登し又獻金に依つて整備された主な兵器は六月まで各種飛行機二百三十八機、戰車及び裝甲車百七十台、機關銃約百十九挺、銃約五百八十六挺、野砲四十二門、探照燈百十六個、無線機百十六個、百六十四等の膨大な數字となつて居る、然もこうした數々の海外（満

学生義貧金額に多少增減あつたについて發明があり陸軍に戸水知事より發表されて同十時五十分解散した、尙台北州下關當の赤心を想ふ銃後國民の誠意は長期戰にも倦まず陸海軍への國防獻金品の洪水が續けられて居るが、十六日陸軍省より發表された現に依れば那發より八月十五日に至るまでの陸軍への義金品は約四千六百万円（獻金總額を含む）で獻品の主なるものでは刀劍約一千五百、軍艦約五千六百組、自動車約二百輛、毛布（支那人）からの獻金だけでも獻金五十二万円、獻品三万四千円を始め六十万枚、平均約一百頭、飛行機六百、船舶二千隻の多數に登し又獻金に依つて整備された主な兵器は六月まで各種飛行機二百三十八機、戰車及び裝甲車百七十台、機關銃約百十九挺、銃約五百八十六挺、野砲四十二門、探照燈百十六個、無線機百十六個、百六十四等の膨大な數字となつて居る、然もこうした數々の海外（満

学生義貧金額に多少增減あつたについて發明があり陸軍に戸水知事より發表されて同十時五十分解散した、尙台北州下關當の赤心を想ふ銃後國民の誠意は長期戰にも倦まず陸海軍への國防獻金品の洪水が續けられて居るが、十六日陸軍省より發表された現に依れば那發より八月十五日に至るまでの陸軍への義金品は約四千六百万円（獻金總額を含む）で獻品の主なるものでは刀劍約一千五百、軍艦約五千六百組、自動車約二百輛、毛布（支那人）からの獻金だけでも獻金五十二万円、獻品三万四千円を始め六十万枚、平均約一百頭、飛行機六百、船舶二千隻の多數に登し又獻金に依つて整備された主な兵器は六月まで各種飛行機二百三十八機、戰車及び裝甲車百七十台、機關銃約百十九挺、銃約五百八十六挺、野砲四十二門、探照燈百十六個、無線機百十六個、百六十四等の膨大な數字となつて居る、然もこうした數々の海外（満

南郷少佐遺骨上海へ歸る

海の華數萬南郷少佐の英靈は征雲川中隊に擁護され十四日上陸に際會した

少年の合同野營場所を變更

台北市廳各少年團では十八日から二日間新店にて合同野營を實施する筈であつたが野營場所が雨のため相當に荒され實施困難となつた、それがため擧行を繰延して十八日午前九時半から新公園で合同訓練を實施することとなつた　その次第は次の通り

開會式―演技訓練―1、島國進軍　2、所介石哭き（競技）3、燈水隊（競技）4、解散　5、分列式、整食、6、國ヘイ、長閥解散會

興亞書道展の受付三千餘點

【東京十七日發同盟】興亞書道會を通じて日滿支三國の親善を圖らうと財團法人興亞書道聯盟主催の興亞書道展覽會は來る九月十二日より十五日まで東京府立圖書館で開催されるが、既に全國各地から受付の結果は二千七百四十二點の多數に上り、內約千點が選出され北京に送られることになつた、尙同書道展には平沼首相、小磯拓相、米內海相、荒木文相、風見農相、有馬遞相、近衛國相、二人と二の順序で揮毫を依頼されてゐる

我が方の警戒嚴重 手も出ない、抗日派

八・一三當日の上海

【基隆十七日發電話】基隆市當局では昨年以來上海のインテリ層に於ける抗日的な策動となる事を顧慮して居る者多く上海の支那側機關も和平救國の步みを急に變化したのである、又眞實の支那側が共同防衛に眞へた警察が彼らに從來のそうなプロの溫床たる事を許さなくなつた大きな原因となつて居る、尙現在

基隆の豆選士 あす劍道試合

【基隆電話】基隆市當局では昨年以來上海のインテリ層に於ける抗日的な策動となる事を顧慮して居る者多く上海の支那側機關も和平救國の步みを急に變化したのである、又眞實の支那側が共同防衛に眞へた警察が彼らに從來のそうなプロの溫床たる事を許さなくなつた大きな原因となつて居る、尙現在

【基隆電話】基隆市當局では昨年以來上海のインテリ層に於ける抗日的な策動となる事を顧慮して居る者多く上海の支那側機關も和平救國の步みを急に變化したのである、又眞實の支那側が共同防衛に眞へた警察が彼らに從來のそうなプロの溫床たる事を許さなくなつた大きな原因となつて居る、尙現在

東京にも國際會館

米の工氏が加州で資金を獲得

學都の面目にかけて

【東京十六日發同盟】ニューヨーク、シカゴ、パリ等各地の教育の殿堂、國際會館設置に努力した北米ニューヨークのハリー・エドモンド氏は世界的教育都市の東京にも國際會館を建てようと過般來朝中に來朝種々折衝中のところ萬麥勸學のため國際會館設置調査二週間の豫定で來朝したものだ」との事、氏は東京の眼を見張り、就中、一行の人等者、明朗の市民性に興味を覺え、短時間の見學に不滿をかこち、歎々をこぼれる等大なほゝぎ方であつた

それより自動車を連ねられて市大に到り、三田總長を始め各學部長の案內に學校の施設を視察し、學生の學問に對する熱心さをきゝついに感激した後、學生食堂に於ける學生の生活狀態を視察した後、學生課、學生部、圖書館、體育場、醫學部、豫科、理學部、工學部、農學部、經濟學部、豫科、文學部、法學部、豫科

結婚前の就職の 結婚生活への影響

米國コルネル大學の調査

職業婦人に對する社會の偏見がなくなつて、結婚前の就職が結婚生活に惡影響を與へないやうになつたら、一般的に結婚率が高まるであらうか、又結婚後の就職は如何なる影響を與へるであらうか、米國コルネル大學の調査を掲げこれは半ば冗談半ば一般的關心を示す結論といふ

△

一、職業婦人と結婚した女子が選んで結婚した場合――最もよく結婚生活に成功する

二、學校卒業後、何等の責任も與はされず家庭に止まり、女子の場合――結婚に最も失敗に終り易い

三、この兩者より除外されるものの、結婚前職業は他の家庭などにに於て家事を實際に學び、社會關係の為に活動した女子がある、換言すれば、結婚前、責任を負ひ、勞働の經驗をつけし者はその生活様式を捨むる傾向が相當にある點である、社會經驗も乏しいので、一概には云へないが、大體的に見て、常識の平凡と思はれる右結論の文化水準に準ずべく、日本婦人男子は尚一大飛躍を遂し、實生活は、打破的對等的關係から解脱して結婚と職業との問題に再檢討を加へる必要があると思ふ

△

これは米國の話である、日本の青年男子の中には、未だに結婚相手を求めるに當つて、專門教育あり、ろそろさけ、職業の經驗を持つ者を拒む傾向が相當にある點である、社會關係も乏しいので、一概には云へないが、大體的に見て、常識の平凡と思はれる右結論の文化水準に準ずべく、日本婦人男子は尚一大飛躍を遂し、實生活は、打破的對等的關係から解脱して結婚と職業との問題に再檢討を加へる必要があると思ふ

海の生物

兒童のための讀物

海岸で泳がひたあとの水遊などにはいろく面白い海の生物がみますが、魚とちがつたこれ等グロテスクな又ユーモラスな生物についてお話してみませう。

ひとで……岩や磯邊の間などにゐます。うその先端に小さな赤い目があるのです。ひとでは大變面白い工合に運動をします。各のうでにはいさ細かい一列に並んでゐてその先端が吸盤になつてゐます。この吸盤が岩に吸ひ着き動いて更に先方に吸ひ着くやうにするのです。ひとでは餌やかきなどの殼を食べて生てゐるのです。

うに……海の岩の間に棲んでゐます。體はやや球形の硬い殼で被はれてゐます。その表面に多くの細長い脚、棘があります。足があります。足は管足と吸盤自在でその先に吸盤があつて、岩にくつついて止まり又一方の足を伸ばしてその先端で吸ひついた後、これを縮めて體をその方に引寄せ、徐ろに運動します。うにはその下面の中央に口があり、口には五つの歯があつて、海藻などを食べます。

なまこ……これも海中の岩の

茄子料理二十一つ

からし和へとシチユー

茄子のからし和へ

(材料) 茄子、洋芥子、砂糖、醤油

(調理法) 茄子を縦切りとなし、水に浸しアクを抜き二寸位を入れた鍋で茹で、よく水を絞り皿に辛子醤油を作り茄子を和へます

茄子のシチユー

(材料) 茄子二十個、玉葱大二個、オリーブ油、鹽、胡椒、鹽詰トマト三分の二、ベーコン四十匁、麺麭屑少々、ソース

(調理法) 茄子の皮を剥き玉葱は細く切りベーコンは薄く切り、トマトは煮詰めておく

茄子は丸のまま縦切りとなし、色に揚げておき、鍋にベーコンを入れていため、その中に玉葱を加へていためて、トマトの煮詰めたのを入れ、鹽、胡椒、ソース少量入れて調味し、その中へ茄子を加へて靜かに溶けるくらゐに煮る、もし汁が少く煮詰るやうならば少量の湯を差します、出來上つたら小さい器に盛り刻みパセリをふつて供します

西瓜の皮で 立派な料理を

種子は乾してきものに

西瓜は、食べた殘りの三六%の部分が捨てられますが、これは利用すれば立派な食品で實に勿體ない話です、全國的にみてみると何百万噸に近い食品を無駄にしてゐるわけです、切つてみて白いのは食べられぬと捨てない方が多いがその汁をしぼつて適宜に砂糖を加へ、水を適せ、水でも入れれば、西瓜の香氣と味をそのままに美味しい飲料水となります、又西瓜の種子は日本西瓜のは支那のものやうに食べられませんが、天日に乾して、たきものにしますと非常にうまくなります。

西瓜の皮を利用する事を考へ食べ赤い部分と皮の方とを切りわけてから食べるやうにしますればしてから次のやうに役立たせます

(一)砂糖煮＝皮の青い所と赤い所を取り去り細くせん切りとざつと煮て更に水分を去つて細い西瓜二回分位で氣永く徐々に煮つめた時、水から下ろして網ヂヤ笊でかきまぜながら冷まして、ばらばらにした納豆のやうにして用ひます。

(二)酢味噌和へ＝右のやうにせん切りにし、鹽もみにして水氣をさつて、酢味噌で和へて供します。尚、青とその絲切でも加へると尚よろしい。

(三)葛煮＝青い所と赤い所を取り去つて、適宜小切りにして出汁で柔かく、ゆがき、刻み生姜を入れて、醤油、淡口醤油、酢の素で少砂糖より少し辛い位に味をつけて味加減の出來た時、葛粉の水溶きを徐々に入れて、どろりとなつた時、生姜の刻しを少し加へて

(四)甘露煮＝やはり西瓜の皮の赤と青の部分を取去つて、何かの花形で抜き、抜きかすと共に細々に刻みく置いて、その煮汁に砂糖を多く加へて、徐々に甘く煮て更にその中に漬けておいて十分甘露の吸收した時に用ひます。

(五)チャム＝西瓜の皮の外皮を少し厚く剥き取り、小切りにして香を充分にし、中火にかけて煮かくさけ、醤油を適し、砂糖を適して煮詰めたもの約半量位加へ、水分少量入れてよく煮詰め、十分冷際が出てねつとりした時、色々なものにつけて食べます又それを薄めて飲料水に用ふるもよい。

(六)腎臓病によい西瓜糖の作り方

西瓜の食べたあとの赤い所と白い所を適當切つて最も少量の水を加へて充分に煮をして氣分を徐々に煮てゐますと、西瓜が溶けて液が相當の量になりますから、それをまた氣永く煮詰めて、よく煮詰つた時、尚かに香して極めて少量の砂糖を加味して瓶に詰め水を通つておき冷庇にして置きます。

防空婦人服制定

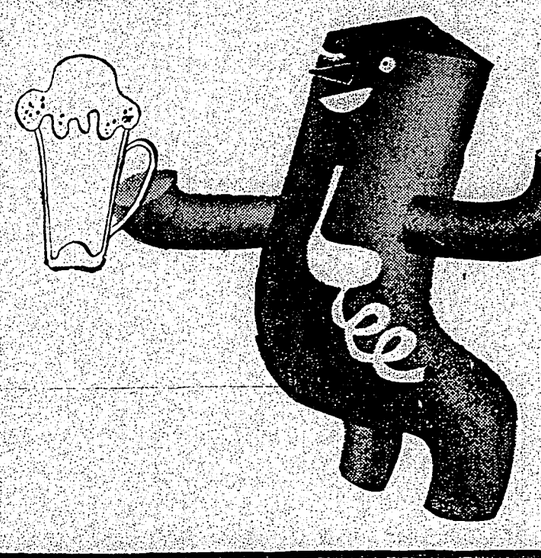
英國では

防空婦人服そのこしらへて

製圖裁斷圖に大要

頂けば、青瓜を頂くのと少しも變らず美味く頂けます。

夏の特効藥 無代進呈



夏に多い 下痢と便秘 其他刺戟を與へる 原因を作らぬ事

▼伸びる暑さにキユウと一杯、たしかに惡くない、だが腸が弱つてくると、きまつて下痢、それでなくとも夏は冷たいものを飲みすぎる。

▼食べ物がまづいからと辛味醤を召上る、こいつはテキ面に痔に惡い、その他に便秘する、これも痔に惡い材料となる。

▼夏惡くするとしまつに困る、せめて一日二回小松座藥を挿入する事は痔の氣のある人の常識である。小松は痔を治す藥であると共に惡化を豫防する藥である。

痔核（肛門内外所かまわず出る）裂痔（肛門内外所かまわず出る）痒痔（たいれがイボ）
脱肛（内臓後陰悪くして排便時に脱出）痔出血（原因発病に伴ふ出血）
痔瘻（患部に化膿孔開通して膿汁を出す）藥價（甘味より全國有名藥店に有）

小松痔退座藥

製造元 大阪 玉壺商店 東京・大阪

Z—D—15

帶の汗やしみを除くには

雲形になつて出てゐたものは專門家でたいとなかく除れませんが、新しい汗しみは濡れ切で拭いても除かれる位です、肌着に汗しみを除るには吸ひ取紙に汗しみを當てゝ熱いアイロンで吸ひ取られてしまひます、秋になつて暖ふ時分には、硼砂末五升に茶匙一杯の茶末に十五分位煮しておきフラシで軽く兩面を擦つて洗ひ清水で二回濯いで後絞の上で陰干に乾し、取紙に

魯西亞船

（105）

土師清二作

坪内節太郎畫

造船術（五）

江戸の石川島造船所に相変らず出仕してゐた十左衛門は、生憎病から「貴公も一度來て見ないか」と云ふ手紙をもらふと、戸田に行きたくて堪らなくなつた。生憎病の後仕末谷田部藩から「戸田行きを許可された」と申出た。

藩船製名で出かけるならよからうといはれて、漸く胸々としてわが家に帰つた。

戸田へ行くといへば、利喜松が既についてくるであらう。お幸も心配する。神奈川へ御用で出かけると嘘を云つて、龍文一座にかかつた。

脚本、配役などをお幸が揃へてゐる處へ入つてきた近江は、何時にない様子をして云ふのだつた。

「御用の都合で、一日二日のびるかも知れないよ」

「留守のことは利喜松に良く言聞かせてある。それにおせんさんも遊びに來てくれるから……さびしくはあるまい」

「ええ、大丈夫です」

神奈川でも旅である。旅に出る父親に悲しい顔や悪い顔は見せたくないと思つて、お幸は強ひて明るい顔をしてゐた。

だが、心のうちでは、お父つあんが留守になつた後で「どのやうなことが起るか知れない」と思ふのであつた。

近ごろの利喜松は、ややもすると、お幸に逆らはうとする氣配を見せる。さうなつたのは小せんが利喜松に「お幸の養子問題になれ、父近江はそれを望んでゐる」と吹込んで以來であつた。

小せんは、何かにつけて利喜松を味方にしようとしてゐる様子だ。

「利喜松。お前は道船所の方を良く取締つてくれ。から三つや悪いが、國藏がおるでの時々遣つてしもくくり行かねとところがあるな。戻りましたら、暫くやりまする」

「暫く頼みますよ」

お幸、利喜松、家の者たちに見送られて近江は永代橋を渡り品川に向つて道を急いだ。

なつた。

「あたしも……お父つあんがいなくなつて、本當の獨りぼつちになつた時のことを考へてゐたのだよ。さうすると、今朝出て行つたお父つあんが旅先のまま、そこの隅のとこに居てゐるやうな氣がしたのだよ」

「えゝ……」

お松は、見ちく顔色を変へたお幸の個人により客つてくるのだ

海外映畫短信

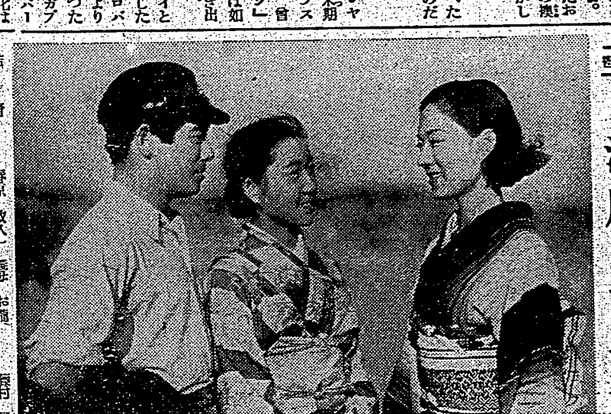
△獨トビスに於ける三ミール・ヤニングスの新作はロシア帝政末期の佐倆クラブーチンを描く「ラスプーチン」と決定した。曾てのメトロ映畫「ラスプーチン」の上映を禁止した獨逸が今度は如何なる「ラスプーチン」を描き出すか興味を持たれてゐる

△メトロは「ネルソン・エディとジャネット・マクドナルド」で製作したミリザ・ゴージヤスを主演にロバート・Z・レオナード監督により「五聯隊」を製作する事になつた

△「ビグ・マリオン」に次いでガブリエル・バスカルが製作するバーナード・ショオ作品の映畫化は「シーザーとクレオパトラ」と決定しレスリー・ハワード・ヴィヴィアン・リーのペイン・ウッド組で近く撮影に入る

△ワルター・ウエンジヤー・プロはワーナーが「呪はれた顔の天使」で買收した新監督アンソニー・ダン氏を招いてリチヤード・カールソン兵曹で「夕の戰慄」の撮影を開始した。配役はチヤールス・ライスナー

監督　春原政久
撮影　渡邊孝
配役　石黒キクヨ　村田知英子　藤原鎌兵衛　お徳　鈴木フミ　兄　常七　花田喜藏



新映畫

日活多摩川作品

汐風の乙女

伴　平吉　佐野　民吉　天野　一郎　井澤　勇吉　上代　芳雄　齋藤　榮吾　不忍　錦子　芝　みどり　松平　美子　鹿島　はま子　戸田　春子　カヘ　ソノ　リヨ　ヨサ　ソノ　お常　ぼん

―梗概―街へ出て女給になつてゐたキクヨは、街の現實に失望して、二年ぶりで懐かしい故郷の漁村へ帰つて來た。が、併し、義母の為吉はキクヨが帰つて來た事を快く思はず、村の娘達は又何かうしたかなで、親しい友情で彼女を迎へたのはフミと、フミの愛人であつたバスの親子をしてゐる民吉とだけであつた。フミは五年兒の吉七が大怪我をしてから苦しくなつた家計を助けるため、給金の割合をして、杉山醫師の所へ奉行に行つてゐたが、好色な杉山の誘惑に耐へ兼ねて逃げ帰つた。そしてキクヨとフミとは昔ひに變らぬ交りを續けるのであつた。毎年の例に依つて、フミ達の漁村にも、臨時雇ひの女工を募集するために會社の役員の天野が村に來て、民吉の統率の年齢に女工募集の事務一切を委任するのであつた。フミは杉山に借りた金を返濟しなければならぬ為め、キクヨは義母への孝養から、共にこの募集に應じた。募集人員十五人の四十一人まで集つた時、本部の命令で十五人を十人に減す事になつた。そこで十一人の内一番若い者の内でリサとミサオとフミの中、ミサオは兄が出征してゐるので兄なしに採用となり、リサとフミの何れかが除外されなければならない。夜の最後の海岸で平治とリサが居を並べて行くのをフミは見た。そして翌日リサが採用される事に決つた。絶望の淵に陥落されたフミは、工場其他役所から來てゐた有志人で女給のブローカを兼業してゐる醫者の世話になられて街へ出て女給にならうと決心する。フミの不採用を知つたキクヨはフミを危機から救ひ度い一心から、自分が身を引いてフミの採用方を醫者に懇願するのであつた。不意に振つた天野もキクヨの熱心さに負けて前言を取消したフミは街へ行く仕度をして、既に澤井と共に民宿の迎車するバスに乗り込んでゐた。フミを探しあぐんだキクヨが船にバスの中のフミを認めて發車を求めた。キクヨは殺はれて女工になる事となつた。キクヨは、只フミと民宿の幸福を祈りながら淋しく澤井と共に街に行くのであつた

登山する人へ注意

―豫め目的地の天候を研究する事―

山での遭難が屢々傳へられ、毎夏のことながら山の遭難は減つてゆきません。この遭難は大部分急變する山の天候が原因となつてゐますから、行く前に、目的の登山地の天候の概略と氣象通報などを研究しておくことです。平地の天候と山の天候の變化が相違すること、よく知つておいて、事故を起さぬ様、特に經驗の少い登山者に注意したいと思ひます。

又登山者は、次の氣象についておく、必要があります。

暴風＝暴風は大低氣壓に伴ひ、その中心は最も氣壓が低く、風向と風力とが急激に變化する。雷雨、雹、霰を伴ひ、又は雪の形で天氣の變調を豫測して危險を知れること。

風＝風は地面と空氣との摩擦によつて生ずる大氣の運動で、風向と風力とがあるから、防寒着の用意が必要です。山ではよく朝凪は天氣が好く、夕凪は天氣が悪くなる傾向にあります。これは夏の間だけです。颱風は暴風雨に依つて生ずる大氣の變動で、颱風の氣象特徴が出た際は山上では特に嚴重な警戒を要します。この颱風襲來の前兆としては

一、上層雲の出現　絹雲又は卷雲

二、風向の變調　夏の季節風が北東又は東に變つた場合には警戒すべきです

三、朝夕夜の異狀　特に夕燒の紅色が血のやうに赤く、夜間星が暗くなるのは、天氣が悪くなる前兆である。

雷雨＝雷雨は多く雷雨を伴ひます。雲塊の發達の後の激しい時に突發して短時間に激雨し夜間止むものですが、雨量が多いので增水や山崩れの起る事があり、山での雷雨は特々危險ですから山頂は避けるやうにし、感電し易いピッケルの類は身體から離し、已むを得ない場合は金屬部分をなるべく身體から離して地面に立てゝ持つやうにします。

山上と市地との一般的相違氣溫――山上で低いのは勿論です

兒童に見せる映畫

―標準は先づこの程度―

「映畫法」の細則はいよ〳〵最後の仕上げをきつてゐるが業者注視の的である兒童の觀覽制限條項はどんな風に定められるか昨年一月から今年の六月まで一ケ年半の間に文部省が指定した優秀映畫及兒童向又は觀覽者制限のない映畫、團體兒童觀覽を含む二百餘回の映畫を調べると

「海の勇者」（日活大船記）「戀愛第一線」（以上百活）「第一線の人々」「子供の四季」（以上松竹）「上海」（東寶）「國境」「航行遮斷」「北京にて」「コレートと兵隊」「戰友の歌」「國境の花嫁」「上海陸戰隊」「母の結婚」「國際郵便」「北ボルネオ・タワー」（以上東寶）「國境の町」「成人向と指定した優秀映畫には

「國境の町」「雪崩」「十二時の聲」「兄とその妹」（以上百活）「第二の母」（以上松竹）「はたらく一家」「國境の娘」「兵隊の兵隊」（以上東寶）「國境の娘」「兵隊の兵隊」（以上新興）「太陽の子」「父」（以上大都）「太陽の子」「父」（以上東寶）

等がある。東寶の「國境の町」に制限がなく日活の「第二の母」に制限があるなど一寸判斷出來ないものもあるが大體に於て以上の映畫を標準に作られる映畫なら當の所謂「兒童を含む觀覽」と言つてよいものであらう

臺灣日日新報

新映畫

日活多摩川作品

汐風の乙女

伴　平吉　佐野　民吉　天野　一郎　井澤　勇吉　上代　芳雄　齋藤　榮吾　不忍　錦子　芝　みどり　松平　美子　鹿島　はま子　戸田　春子　カヘ　ソノ　リヨ　ヨサ　ソノ　お常　ぼん

―梗概―街へ出て女給になつてゐたキクヨは、街の現實に失望して、二年ぶりで懐かしい故郷の漁村へ帰つて來た。が、併し、義母の為吉はキクヨが帰つて來た事を快く思はず、村の娘達は又何かうしたかなで、親しい友情で彼女を迎へたのはフミと、フミの愛人であつたバスの親子をしてゐる民吉とだけであつた。フミは五年兒の吉七が大怪我をしてから苦しくなつた家計を助けるため、給金の割合をして、杉山醫師の所へ奉行に行つてゐたが、好色な杉山の誘惑に耐へ兼ねて逃げ帰つた。そしてキクヨとフミとは昔ひに變らぬ交りを續けるのであつた。毎年の例に依つて、フミ達の漁村にも、臨時雇ひの女工を募集するために會社の役員の天野が村に來て、民吉の統率の年齢に女工募集の事務一切を委任するのであつた。フミは杉山に借りた金を返濟しなければならぬ為め、キクヨは義母への孝養から、共にこの募集に應じた。募集人員十五人の四十一人まで集つた時、本部の命令で十五人を十人に減す事になつた。そこで十一人の内一番若い者の内でリサとミサオとフミの中、ミサオは兄が出征してゐるので兄なしに採用となり、リサとフミの何れかが除外されなければならない。夜の最後の海岸で平治とリサが居を並べて行くのをフミは見た。そして翌日リサが採用される事に決つた。絶望の淵に陥落されたフミは、工場其他役所から來てゐた有志人で女給のブローカを兼業してゐる醫者の世話になられて街へ出て女給にならうと決心する。フミの不採用を知つたキクヨはフミを危機から救ひ度い一心から、自分が身を引いてフミの採用方を醫者に懇願するのであつた。不意に振つた天野もキクヨの熱心さに負けて前言を取消したフミは街へ行く仕度をして、既に澤井と共に民宿の迎車するバスに乗り込んでゐた。フミを探しあぐんだキクヨが船にバスの中のフミを認めて發車を求めた。キクヨは殺はれて女工になる事となつた。キクヨは、只フミと民宿の幸福を祈りながら淋しく澤井と共に街に行くのであつた

登山する人へ注意

―豫め目的地の天候を研究する事―

山での遭難が屢々傳へられ、毎夏のことながら山の遭難は減つてゆきません。この遭難は大部分急變する山の天候が原因となつてゐますから、行く前に、目的の登山地の天候の概略と氣象通報などを研究しておくことです。平地の天候と山の天候の變化が相違すること、よく知つておいて、事故を起さぬ様、特に經驗の少い登山者に注意したいと思ひます。

又登山者は、次の氣象についておく、必要があります。

暴風＝暴風は大低氣壓に伴ひ、その中心は最も氣壓が低く、風向と風力とが急激に變化する。雷雨、雹、霰を伴ひ、又は雪の形で天氣の變調を豫測して危險を知れること。

風＝風は地面と空氣との摩擦によつて生ずる大氣の運動で、風向と風力とがあるから、防寒着の用意が必要です。山ではよく朝凪は天氣が好く、夕凪は天氣が悪くなる傾向にあります。これは夏の間だけです。颱風は暴風雨に依つて生ずる大氣の變動で、颱風の氣象特徴が出た際は山上では特に嚴重な警戒を要します。この颱風襲來の前兆としては

一、上層雲の出現　絹雲又は卷雲

二、風向の變調　夏の季節風が北東又は東に變つた場合には警戒すべきです

三、朝夕夜の異狀　特に夕燒の紅色が血のやうに赤く、夜間星が暗くなるのは、天氣が悪くなる前兆である。

雷雨＝雷雨は多く雷雨を伴ひます。雲塊の發達の後の激しい時に突發して短時間に激雨し夜間止むものですが、雨量が多いので增水や山崩れの起る事があり、山での雷雨は特々危險ですから山頂は避けるやうにし、感電し易いピッケルの類は身體から離し、已むを得ない場合は金屬部分をなるべく身體から離して地面に立てゝ持つやうにします。

山上と市地との一般的相違氣溫――山上で低いのは勿論です

兒童に見せる映畫

―標準は先づこの程度―

「映畫法」の細則はいよ〳〵最後の仕上げをきつてゐるが業者注視の的である兒童の觀覽制限條項はどんな風に定められるか昨年一月から今年の六月まで一ケ年半の間に文部省が指定した優秀映畫及兒童向又は觀覽者制限のない映畫、團體兒童觀覽を含む二百餘回の映畫を調べると

「海の勇者」（日活大船記）「戀愛第一線」（以上百活）「第一線の人々」「子供の四季」（以上松竹）「上海」（東寶）「國境」「航行遮斷」「北京にて」「コレートと兵隊」「戰友の歌」「國境の花嫁」「上海陸戰隊」「母の結婚」「國際郵便」「北ボルネオ・タワー」（以上東寶）「國境の町」「成人向と指定した優秀映畫には

「國境の町」「雪崩」「十二時の聲」「兄とその妹」（以上百活）「第二の母」（以上松竹）「はたらく一家」「國境の娘」「兵隊の兵隊」（以上東寶）「國境の娘」「兵隊の兵隊」（以上新興）「太陽の子」「父」（以上大都）「太陽の子」「父」（以上東寶）

等がある。東寶の「國境の町」に制限がなく日活の「第二の母」に制限があるなど一寸判斷出來ないものもあるが大體に於て以上の映畫を標準に作られる映畫なら當の所謂「兒童を含む觀覽」と言つてよいものであらう

ナナ文字ニュース

▲ミナミシナノワガリクグンブタイハ、テムカフテキヲオヒチラシナガラドンドンシンゲキヲツヅケ、十六日ノヨアケガタ賓安ヲセメオトシマシタ。賓安ハ香港ト廣東ノアヒダニアルマチデ、シナグンニトツテハタイセツナトコロデス。

▲ミナミシナノワガグンハ十六日ゴゼン九時二十分、深圳ニトツニフシマシタ。ズイテキヘイハ、イギリスノリヤウドニムカツテタイキャクヲハジメマシタ。深圳ハ賓安ノチカクニアルマチデス。

▲イサヤマシイワガカイグンノリクセンタイハ、十三日、海南島ノ萬寧ヲセメオトシカイグンキヲソラタカクヒルガヘシマシタ。

▲九月二日ドイツノニユールンベルヒデヒラカレルナチス大會ソラカラオイハヒスルタメ、コンドワガクニノヒカウキガ、ドイツヘソラノオツカヒヲスルコトニナリマシタ。コノヒカウキハ、コノマヘイランヘオツカヒヲシタヨカセヒヨリノリヨカクキデス。

▲十六日ノヒルスギ、ジトウキャウノハネダヒカウヂヤウニチヤクリクシタドイツノヒカウキハ、十九日ゴロトウキャウテラシユッパツ、ドイツヘカヘルニトニナリマシタ。

(海)(外)(小)話

婦人に喫煙は大敵

惡癖の害毒に反ばする統計について醫學博士緒方小太郎氏は「ニコチン・アンド・アイトンの害毒」と題し煙草のニコチンの害毒を强調し特に婦人は喫煙により受ける害毒が多いと研究の結果を發表してゐる。即ち今迄ニコチンの害毒は認識しなかつた婦人の喫煙の三分ノ二（約二十五萬六千人）は一ケ月に煙草のニコチン一ミリグラムを以て人間の生命を奪ふことが出來ると云はれるが婦人の喫煙は男子の喫煙と異つて吸ひ込むことが多いので煙草の害毒は男子の二倍に當るから一ケ月に煙草のニコチン〇・五

臺灣日日新報

（第二版）（明治一年五月九日ノ臺灣新報ト第二種郵便物認可）昭和十四年八月十八日（金曜日）臺灣日日新報 第一万四千一百六十一號 A（一）

日本唯一夕刊共二十頁

賈木々佐 人行設會編輯

總督府前日日新報社 所行發

定價一部六錢 一ヶ月金八圓（日本內地外臺灣滿洲支那ハ一ヶ月前金拾七圓）

廣告料 臨時增頁 特別增頁 一行十五字 一回五拾錢 連續一回ニ付拾錢

電話 編輯局 代表五八〇二 營業部 五八〇三 廣告部 五八〇四 臺北三番

振替口座臺灣日日新報一〇番 臺中四番 臺南五拾番 臺北三番

社說

和平救國の聲 全支に漲る 焦土抗日は今や自縄自縛

一

今や〝和平救國〟の叫びは、惡魔の最後の勁ひと見て支那全地に傳播しつつある。而も其の聲は日日と增し國際交加へて加速度的に支那民衆の間に一大反聲となつて來た。重慶下に見る抗衆結集の現象と言はねばならぬ。重慶が急に蒸まで殘敵を呉て來たのは、蓋し軍の組織的運動に絶望したからだが、同時に汪精衛氏が、陳嘉庚氏を始めつつある支那四億民衆を呼はんとし、冒險脫出以來、身命を賭して奮闘して來た結果に基づくことを物語り得ない。實は彼には、國民黨の訓練說であると共に國民政府の要人として支那事變を今日に導いた責任者の一人であるが、その罪を償るに至つて、國のどころを救はねばならぬと決意し、今日では一身一家の危險をも顧みず、一意〝和平救國〟に邁進してゐる次第で、その誠意は認めてやらねばならない。

二

最近、重慶からの放送においても氏を痛めて開闘してゐる。その一節に〝彼は國家民族の利益を第二インターに賣ら

【東京十七日發同盟】歐洲戰爭勃發に伴ひ英國政府は戰時內閣を組織することとなつたが愈〻十八日午後五時（日本時間）新內閣の顔ぶれを發表した。

【東京十七日發同盟】歐洲戰爭勃發に伴ひ英國政府は戰時內閣を組織することとなつたが愈〻十八日午後五時（日本時間）新內閣の顔ぶれを發表した。

上海共同佛兩租界の特區法院を回收

維新政府準備に着手

【東京十七日發同盟】維新政府新任外交部長褚民誼氏は就任第一歩の手段として上海共同、佛領兩租界の特區法院の回收を決意し十七日午後外交部各司長を招集之が具體策を協議した結果愈〻左の如く決定した

一、上海特別區法院及び上海地方檢察廳を回收すること

二、回收後の機構を改組し從來の會審公廨を廢止すること

三、回收後の法院組織法を制定すること

四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

五十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

五十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

五十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

五十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

五十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

五十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

五十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

五十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

五十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

五十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

六十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

六十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

六十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

六十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

六十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

六十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

六十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

六十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

六十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

六十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

七十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

七十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

七十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

七十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

七十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

七十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

七十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

七十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

七十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

七十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

八十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

八十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

八十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

八十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

八十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

八十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

八十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

八十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

八十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

八十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

九十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

九十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

九十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

九十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

九十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

九十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

九十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

九十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

九十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

九十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百二十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百二十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百二十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百二十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百二十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百二十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百二十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百二十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百二十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百二十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百三十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百三十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百三十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百三十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百三十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百三十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百三十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百三十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百三十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百三十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百四十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百四十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百四十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百四十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百四十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百四十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百四十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百四十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百四十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百四十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百五十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百五十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百五十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百五十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百五十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百五十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百五十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百五十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百五十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百五十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百六十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百六十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百六十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百六十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百六十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百六十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百六十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百六十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百六十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百六十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百七十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百七十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百七十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百七十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百七十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百七十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百七十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百七十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百七十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百七十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百八十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百八十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百八十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百八十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百八十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百八十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百八十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百八十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百八十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百八十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百九十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百九十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百九十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百九十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百九十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百九十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百九十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百九十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百九十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

百九十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百二十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百二十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百二十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百二十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百二十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百二十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百二十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百二十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百二十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百二十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百三十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百三十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百三十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百三十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百三十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百三十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百三十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百三十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百三十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百三十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百四十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百四十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百四十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百四十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百四十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百四十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百四十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百四十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百四十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百四十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百五十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百五十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百五十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百五十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百五十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百五十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百五十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百五十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百五十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百五十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百六十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百六十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百六十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百六十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百六十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百六十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百六十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百六十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百六十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百六十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百七十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百七十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百七十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百七十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百七十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百七十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百七十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百七十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百七十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百七十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百八十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百八十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百八十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百八十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百八十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百八十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百八十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百八十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百八十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百八十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百九十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百九十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百九十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百九十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百九十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百九十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百九十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百九十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百九十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

二百九十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百二十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百二十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百二十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百二十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百二十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百二十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百二十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百二十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百二十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百二十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百三十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百三十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百三十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百三十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百三十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百三十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百三十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百三十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百三十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百三十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百四十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百四十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百四十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百四十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百四十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百四十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百四十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百四十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百四十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百四十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百五十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百五十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百五十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百五十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百五十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百五十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百五十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百五十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百五十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百五十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百六十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百六十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百六十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百六十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百六十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百六十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百六十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百六十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百六十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百六十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百七十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百七十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百七十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百七十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百七十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百七十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百七十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百七十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百七十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百七十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百八十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百八十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百八十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百八十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百八十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百八十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百八十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百八十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百八十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百八十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百九十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百九十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百九十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百九十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百九十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百九十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百九十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百九十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百九十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

三百九十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百二十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百二十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百二十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百二十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百二十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百二十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百二十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百二十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百二十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百二十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百三十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百三十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百三十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百三十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百三十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百三十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百三十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百三十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百三十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百三十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百四十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百四十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百四十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百四十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百四十四、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百四十五、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百四十六、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百四十七、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百四十八、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百四十九、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百五十、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百五十一、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百五十二、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣例を參酌すること

四百五十三、回收後の法院組織法制定に關しては從來の慣

軍需インフレ背景 新興階級の負擔

新増税に現はれた一面

新増税に依ると、有価證券といふものの増税を自標として居る二万、相當の増税が公開され、さしづめ株の増税を計り、しかもそれには殆ど利がついてゐるので、今後時と場合に依つて、さらに増税が出來る餘になつて居る、所謂増税第二、第六百万圓まで引上げて居るところなど相當思ひ切つたものである

×

年收六百円は月收五十円だ、これより下層階級までも擔税的に時勢の動きがある

×

年收六百円は月收五十円だ、これより下層階級までも擔税的に時勢の動きがある

新増税に依ると、有価證券といふものの増税を自標として居る二万、相當の増税が公開され、さしづめ株の増税を計り、しかもそれには殆ど利がついてゐるので、今後時と場合に依つて、さらに増税が出來る餘になつて居る、所謂増税第二、第六百万圓まで引上げて居るところなど相當思ひ切つたものである、實施されば、相當うるさい問題を起す所だ、それが無いところに時勢の動きがある

×

年收六百円は月收五十円だ、これより下層階級までも擔税的に時勢の動きがある

×

條約廢棄と我蠶絲業

生絲と人絹の値開 又も縮小に再轉か

關税壓迫は困難視さる

輸出許可制實施で 臺灣茶は大幅反落

然し昨年よりまだ二、四割高

臺北州米に對しても 産地各驛渡を認める

正市受渡對策

蓬萊米移出高 二百廿五萬袋

價格昂騰抑制策として 滿洲國が砂糖に輸入統制

五大店も一部廢合

運送店合同は着々進捗

海運造船の調査指導機關

一千萬圓で設立計畫

内外商況欄（十七日）

利抜に小甘く寄付

正米頑強に小戻す

臺北州米に對しても 産地各驛渡を認める

部分的物色買に 底意堅く新東繰る

鐵道貨物業績

日糖月眉の 買蔗價格

水田奨勵金變更 濫度奨勵金特設

日本郵船基隆出帆

大阪商船臺灣出帆

辰馬汽船出帆

大連汽船基隆出帆

島内商況

株界財界

白米小賣値段

廣告

大東亞戰爭

債國變事那支

海南島の仙人

軍報道部が『瓊崖拾遺』を出版

〔海南土俗誌〕　海口にて　紺谷本社特派員

昭和十四年七月七日現地派遣軍報道部が陸軍省から募集せるものを素材に編纂、古跡並に古聞傳說類、"瓊崖拾遺"（原文の儘）を限定出版された、部數甚だ少きも幸に名ろて一冊を得たから茲に大意を譯して紹介する、海口上陸後直ちに内陸の旅を強行したのであるが已に島史を塗べる文獻殆ど皆無かつたと言はれてゐる矢先、軍報道部の發刊に對しては感謝すべきもの頗る多い、記して以て敬意を表する次第である、尚著者の述べるのは"瓊崖拾遺"の外同じく報道部の發行下の御意見によつて提供された材料を併せ收錄したのであるが加筆中個々を統一體裁化するの暇なく多くゆきあたりばつたりに興味のあるものからまとめとれなかつた、之れも併せてお斷りして置く

白玉蟾の事跡

白玉蟾は姓を葛名を長庚と言ひ字を白叟、又は紫清と號した、瓊山五原の人と言はれる、歷代は福州閩清縣の人で父有眞の時はじめて海南島に移り住み紫霄峰五年二月十五日に於て蟾道の誕生を告げられ夢を授けられる夢から玉の嬰兒を授けられる夢をみて生れたのが彼である、父母は王瞿と名づけ後修を白と改め號相と號した、號は頗る多く瓊山道人、武夷散人、海蟾紫清眞人等數々である、天曆戊辰明五、六歳にして九經を讀破し十三歳の頃既に千字文を誦し、十四歳にして九經の試驗を受けた、試驗官の總裁許と言ふ人物は蟾の才を愛し、特に召して大地山河作題を命じた、百花如錦樹如綠、鳥語花香水正流、一片白雲飛不盡、日斜樵笛起牛頭、と四句の詩を以て答へたが、何となく氣狂じてゐるのが氣にいらず、父母をさとかつた、

會談行悩みの裏

米が英を引摺る

（下）

悩ましく苦慮に、日米通商條約の廢棄に就て考へるならば、それが日英會談に對して何等實質的處理の效果とならず、又法幣問題にも何等觸れて居らず、結局一種の外交的聲明書的な事を見せてゐるに過ぎない事が判らう

それは日本に對して譲らんとするものであるが何等日本を滿足しない、眼くべき問題の妖態を暗ましがさりとて實質的何等の解決の眞意を表現さるるものは、米國の此の聲明にも英國の此の聲明にも、又佛印に關する英佛の會談にも、更に日英會談にも何等觸れて居らず、結局一種の外交的聲明書的な事を見せてゐるに過ぎない事が判らう

それは日本に對して譲らんとするものであるが何等日本を滿足しない、眼くべき問題の妖態を暗ましがさりとて實質的何等の解決の眞意を表現さるるものは、米國の此の聲明にも英國の此の聲明にも、又佛印に關する英佛の會談にも、更に日英會談にも何等觸れて居らず、結局一種の外交的聲明書的な事を見せてゐるに過ぎない事が判らう

それは日本に對して譲らんとするものであるが何等日本を滿足しない、眼くべき問題の妖態を暗ましがさりとて實質的何等の解決の眞意を表現さるるものは、米國の此の聲明にも英國の此の聲明にも、又佛印に關する英佛の會談にも、更に日英會談にも何等觸れて居らず、結局一種の外交的聲明書的な事を見せてゐるに過ぎない事が判らう

それは日本に對して譲らんとするものであるが何等日本を滿足しない、眼くべき問題の妖態を暗ましがさりとて實質的何等の解決の眞意を表現さるるものは、米國の此の聲明にも英國の此の聲明にも、又佛印に關する英佛の會談にも、更に日英會談にも何等觸れて居らず、結局一種の外交的聲明書的な事を見せてゐるに過ぎない事が判らう

それは日本に對して譲らんとするものであるが何等日本を滿足しない、眼くべき問題の妖態を暗ましがさりとて實質的何等の解決の眞意を表現さるるものは、米國の此の聲明にも英國の此の聲明にも、又佛印に關する英佛の會談にも、更に日英會談にも何等觸れて居らず、結局一種の外交的聲明書的な事を見せてゐるに過ぎない事が判らう

それは日本に對して譲らんとするものであるが何等日本を滿足しない、眼くべき問題の妖態を暗ましがさりとて實質的何等の解決の眞意を表現さるるものは、米國の此の聲明にも英國の此の聲明にも、又佛印に關する英佛の會談にも、更に日英會談にも何等觸れて居らず、結局一種の外交的聲明書的な事を見せてゐるに過ぎない事が判らう

それは日本に對して譲らんとするものであるが何等日本を滿足しない、眼くべき問題の妖態を暗ましがさりとて實質的何等の解決の眞意を表現さるるものは、米國の此の聲明にも英國の此の聲明にも、又佛印に關する英佛の會談にも、更に日英會談にも何等觸れて居らず、結局一種の外交的聲明書的な事を見せてゐるに過ぎない事が判らう

それは日本に對して譲らんとするものであるが何等日本を滿足しない、眼くべき問題の妖態を暗ましがさりとて實質的何等の解決の眞意を表現さるるものは、米國の此の聲明にも英國の此の聲明にも、又佛印に關する英佛の會談にも、更に日英會談にも何等觸れて居らず、結局一種の外交的聲明書的な事を見せてゐるに過ぎない事が判らう

それは日本に對して譲らんとするものであるが何等日本を滿足しない、眼くべき問題の妖態を暗ましがさりとて實質的何等の解決の眞意を表現さるるものは、米國の此の聲明にも英國の此の聲明にも、又佛印に關する英佛の會談にも、更に日英會談にも何等觸れて居らず、結局一種の外交的聲明書的な事を見せてゐるに過ぎない事が判らう

受験就職入學必讀雜誌
大明堂受驗就職三誌九月特輯發賣
秋季文檢受驗準備指導

文檢受驗生
秋季文檢受驗準備指導
文檢各科受驗準備講座
文檢試問題解答批評

教員受驗生
教員入學檢定就職研究
教員入學檢定問題解答
小學教員檢定問題集

受驗生
專檢高資實檢編入軍人對策
九月編入軍人受驗對策
專檢高資實檢準備要所

陸海空軍人
陸海空軍人志願受驗立身寶典
陸海空軍人志願受驗注意事項
陸海空軍人生徒志願心得
陸海空軍人生徒受驗注意解答
陸海空軍人志願受驗年鑑
陸海空軍人試驗答案講評
陸海空軍人試驗出題傾向對策
陸海空軍人試驗問題

陸海空軍人受驗年鑑
非常時青少年須らく軍人たれ!!
昭和14年（度年14和昭）

全國書店一齊發賣
大明堂發行

好んだと言ふから外見醜るだらしなく、醉ふ此の男が仙經に通じてゐるとは思はなかつた、實に胸で四面の景色は特に際立つて「瓊崖の景勝十二題」と言はれた位で又甚だ詩心を得、實に明るく言葉は實に文を成すと言つた、後に甘人に投じ之を捨て仙家の狀元と言つたからる時に詩の夢乃至に醒訳した逸話

彼は幾度も流れ歩いて居たが、ある時、海口の一酒家に立寄り酒を飲んでゐると、何人にも増して慨激してゐる…」と、しかし事柄の情勢から判斷して極端に於ける兵力の發動を禁じ、更に陸海空軍、政府各省と協力して交涉による問題の解決を期すればならないと言ふ事は、若し國際情勢にして英に日本事變を援護させる事情にあるとすれば、何れ日本との交涉を急ぎ、從來の態度を變更する事に於ても今日迄の經緯を忘れてはならないと言ふ方策は當に當面の實際問題を基礎とする時に於てのみ有効の價値を持つものだからである（終）

海南島の仙人

軍報道部が『瓊崖拾遺』を出版

〔海南土俗誌〕　海口にて　紺谷本社特派員

昭和十四年七月七日現地派遣軍報道部が陸軍省から募集せるものを素材に編纂、古跡並に古聞傳說類、"瓊崖拾遺"（原文の儘）を限定出版された、部數甚だ少きも幸に名ろて一冊を得たから茲に大意を譯して紹介する、海口上陸後直ちに内陸の旅を強行したのであるが已に島史を塗べる文獻殆ど皆無かつたと言はれてゐる矢先、軍報道部の發刊に對しては感謝すべきもの頗る多い、記して以て敬意を表する次第である、尚著者の述べるのは"瓊崖拾遺"の外同じく報道部の發行下の御意見によつて提供された材料を併せ收錄したのであるが加筆中個々を統一體裁化するの暇なく多くゆきあたりばつたりに興味のあるものからまとめとれなかつた、之れも併せてお斷りして置く

白玉蟾の事跡

白玉蟾は姓を葛名を長庚と言ひ字を白叟、瓊山五原の人と言はれる、歷代は福州閩清縣の人で父有眞の時はじめて海南島に移り住み紫霄峰五年二月十五日に於て蟾道の誕生を告げられる夢を授けられる夢から玉の嬰兒を授けられたのが彼である、父母は王瞿と名づけ後修を白と改め號相と號した、號は頗る多く瓊山道人、武夷散人、海蟾紫清眞人等數々である、天曆戊辰明五、六歳にして九經を讀破し十三歳の頃既に千字文を誦し、十四歳にして九經の試驗を受けた、試驗官の總裁許と言ふ人物は蟾の才を愛し、特に召して大地山河作題を命じた、百花如錦樹如綠、鳥語花香水正流、一片白雲飛不盡、日斜樵笛起牛頭、と四句の詩を以て答へたが、何となく氣狂じてゐるのが氣にいらず、父母をさとかつた、

會談行悩みの裏

米が英を引摺る

（下）

悩ましく苦慮に、日米通商條約の廢棄に就て考へるならば、それが日英會談に對して何等實質的處理の效果とならず、又法幣問題にも何等觸れて居らず、結局一種の外交的聲明書的な事を見せてゐるに過ぎない事が判らう

それは日本に對して譲らんとするものであるが何等日本を滿足しない、眼くべき問題の妖態を暗ましがさりとて實質的何等の解決の眞意を表現さるるものは、米國の此の聲明にも英國の此の聲明にも、又佛印に關する英佛の會談にも、更に日英會談にも何等觸れて居らず、結局一種の外交的聲明書的な事を見せてゐるに過ぎない事が判らう

それは日本に對して譲らんとするものであるが何等日本を滿足しない、眼くべき問題の妖態を暗ましがさりとて實質的何等の解決の眞意を表現さるるものは、米國の此の聲明にも英國の此の聲明にも、又佛印に關する英佛の會談にも、更に日英會談にも何等觸れて居らず、結局一種の外交的聲明書的な事を見せてゐるに過ぎない事が判らう

それは日本に對して譲らんとするものであるが何等日本を滿足しない、眼くべき問題の妖態を暗ましがさりとて實質的何等の解決の眞意を表現さるるものは、米國の此の聲明にも英國の此の聲明にも、又佛印に關する英佛の會談にも、更に日英會談にも何等觸れて居らず、結局一種の外交的聲明書的な事を見せてゐるに過ぎない事が判らう

それは日本に對して譲らんとするものであるが何等日本を滿足しない、眼くべき問題の妖態を暗ましがさりとて實質的何等の解決の眞意を表現さるるものは、米國の此の聲明にも英國の此の聲明にも、又佛印に關する英佛の會談にも、更に日英會談にも何等觸れて居らず、結局一種の外交的聲明書的な事を見せてゐるに過ぎない事が判らう

それは日本に對して譲らんとするものであるが何等日本を滿足しない、眼くべき問題の妖態を暗ましがさりとて實質的何等の解決の眞意を表現さるるものは、米國の此の聲明にも英國の此の聲明にも、又佛印に關する英佛の會談にも、更に日英會談にも何等觸れて居らず、結局一種の外交的聲明書的な事を見せてゐるに過ぎない事が判らう

それは日本に對して譲らんとするものであるが何等日本を滿足しない、眼くべき問題の妖態を暗ましがさりとて實質的何等の解決の眞意を表現さるるものは、米國の此の聲明にも英國の此の聲明にも、又佛印に關する英佛の會談にも、更に日英會談にも何等觸れて居らず、結局一種の外交的聲明書的な事を見せてゐるに過ぎない事が判らう

（海外小話）　百五十年前の人に手紙

ニューヨーク州檢事總長ジョン・ベネット氏の官邸に先頃「アーロン・バー檢事總長殿」という名宛の手紙が舞ひ込んで事務員を面喰はせた。内容は感激地のみであつたが、當の檢事總長の氏名が全く異なるので取調べた結果、右のアーロン・バーなる人は何と今から約百五十年前、一七八九年から同九一年迄ニューヨーク州檢事總長を務めた人であることが判明、差出人の名前も二回繰返して記つてある

はり天を覗ひの暗ふやう警戒した役立去りかけるのに懲り名前をたづれた処に口致の少くなつた仙人は手に白玉蟾の二字を記すと共に屋々な設上の人となつたのであるー前項は瓊崖本「前記載により

受験就職入學必讀雜誌
大明堂受驗就職三誌九月特輯發賣
秋季文檢受驗準備指導

文檢受驗生
秋季文檢受驗準備指導
文檢各科受驗準備講座
文檢試問題解答批評

教員受驗生
教員入學檢定就職研究
教員入學檢定問題解答
小學教員檢定問題集

受驗生
專檢高資實檢編入軍人對策
九月編入軍人受驗對策
專檢高資實檢準備要所

陸海空軍人
陸海空軍人志願受驗立身寶典
陸海空軍人志願受驗注意事項
陸海空軍人生徒志願心得
陸海空軍人生徒受驗注意解答
陸海空軍人志願受驗年鑑
陸海空軍人試驗答案講評
陸海空軍人試驗出題傾向對策
陸海空軍人試驗問題

陸海空軍人受驗年鑑
非常時青少年須らく軍人たれ!!
昭和14年（度年14和昭）

全國書店一齊發賣
大明堂發行

専賣特許
ラオゼ
薬用歯磨

…はに防豫の漏膿槽歯
一第が去除の石歯

他品にない獨特の置換（クヴン）作用で歯石をとり、歯槽膿漏の不安を一掃する！

専賣特許
ラオゼ
煮用歯磨

專賣元　日本橋・南國
◎ミツワ石鹸本舗製品部

スフ・人絹・毛類の正しい洗濯法

■ス・フ　や人絹は水に濡れると四割も弱くなりますから凡ゆる織物にスフが強制混用される現今の織物類を劇しく揉み洗ひすることは絶對に禁物です。さりとて從來の■洗濯石鹸で　は滲透力が弱いから揉み洗ひしなければ汚れが落ちません、從つてスフや人絹はどんなに注意しても生地が傷み、またアリカリ性の爲に毛類は縮んだり固くなつたり致します。その上、水質によつては洗淨作用を發揮せず、白地を黄變させるといふ不便をさへ伴ひます。

■センタックス　は中性の特許化學洗劑で素晴らしい滲透力と洗淨力を伴ひますから溶液中ホンの十分間浸けるだけで揉まずにしかも完全に洗淨が出來どんな硬水や温泉、海水などでも有効に働き洗して生地を傷めたりちゞめたり致しません。

■センタックスの御使用法

染色物はお洗濯の前に薄め一噌を水中に浸して見て下さい。水で流れるやうな染色はこの新洗劑でも決してません

ぬるま湯二升に對してセンタックスを添附の計量盃一杯（約十五匁）の割合で掌にとり、兩手を揉み合せるやうにして溶し、洗濯液をつくります。

この溶液に洗濯物を浸し充分に液が滲みこむまで押しつけた後、五分至十分間放置してから軽く揉み洗ひにします。（絹物に揉んだり絞つたりしないこと）

二回濯いで濯ぎ上りましたなら、色物は陰乾しに白物に、日光に當てて乾します。毛糸毛織物は個別した後の上で型を整へ乾かしますと型がくづれません。

御洗濯に用ひる洗面器にセンタックス溶液をつくり、その中へ絞頭巻を浸け、ハンケチ位の布で何回も揉み洗ひした後、温湯で充分にお濯ぎになりますと、自然の艶を失はず快くナンバリと仕上ります。

ぬめ傷を地生てち落にずま揉

劑洗新許特の堂生資

スクツタンセ

定價　一円五〇セン

日本女性の美と禮節のため

粧化康健　汗に崩れぬ

クラブ乳液
1

はじめにクラブ乳液を脱脂綿につけてお顔やえりをふきます。脂や汗や汚れがとれてサッパリすると共にお肌をひきしめ汗や分泌物を防ぎます。

クラブ美身クリーム
2

次に、クラブ美身クリームをお顔へつけます。ホルモンやヴィタミンの榮養作用で、地肌を美しく健康にすると共に、白粉のノラなく美しくつかせます。

クラブはき白粉
3

そこで、クラブはき白粉をバラで顔の下から上の方へかるく押へるやうにつけます。あとはクラブほゝ紅、まゆ墨、口紅でお顔の輪廓をくつきりさせますと、汗に崩れぬ上品な身だしなみ化粧が手早く出來上ります。あなたもぜひ！

O—15

空に殘れる (87)

尾崎士郎作

（第十九回）

高木清畫

秘書（四）

「なんでト――」

江島玲子は眼のないやうな声で否べた。

「脚本なんて言つたつて解るわ。わたしなんかにはわからないんだもの」

「わからなくつたつて　何もそんなに難しいことやありませんよ　この事務所がちつと混雑になり、仕事の能率を挙げようにしようといふだけなんだから」

「それなら、主任さんだつて考へてからつしやゝいゝじやないかしら？」

「考へてゐるかも知れないけれど考へ方がちがんでてよ。要するに、本郷さんと僕たちとは時代がちがひますよ。これからの日本が世界的に躍進するためには、どうしても僕たちが積極的に動かにやゐけない。僕はつひさつきまで聴んでゐた放送局員の中で、シカゴ大学の政治学者といふ論文の中にある、太平洋諸島の原料考こと欧米の世界の勢力であるといふ意味を指摘して出し、それを江島玲子に説明してやらうと思つたが、秋子はもう彼の言葉には無関心な表情でマニキュアに夢中になつてゐるのである。

僕はいはくらかされたやうな小説なんかじやなくつてさ、出来ないつて言ふんですね？」

「ぢやあ、あなたは協力することは出来ないつて言ふんですね？」

「協力とか何とか言つたつて――」

江島玲子はマニキュアの手を休めて振つたやうな顔をあげた。

「わたしはいつまでも一つも不足なんかありやしないわ。事務所が忙しくなつたりしたら、それこそ大変よ」

「さうですか、そんな考へで江島さんは働いてゐるんですか？」

「働いてゐつて言つたつて、わたしたんか誘はうと思へば何時だつて誘へるんですもの。何も働かなければならないつていふ訳ぢやなくたし」

「さうですか」

「出来ないことにさう言ふと、僕は出来ないつて大きく言つてやるんだ」

僕はぴよこんと立ちあがつた。

「江島さん、あなたを協力者に引張り込まうなんてもう言ひません。僕はひとりで僕の意志を実行しますから」

江島玲子は、ふゝん、と言つたやうな微な侮笑の色を口もとに泛べて若くなり、食べられなくなつてしまつた。

僕は玲子を強制に引入れるのをやめたといふよりも、むしろ玲子をも本郷と共に立ち上らせたいと考へてゐるのである。

「わからなくつたつて　何もそんなに難しいことやありませんよ　この事務所がちつと混雑になり、仕事の能率を挙げようにしようといふだけなんだから」

「それなら、主任さんだつて考へてからつしやゝいゝじやないかしら？」

「考へてゐるかも知れないけれど考へ方がちがんでてよ。要するに、本郷さんと僕たちとは時代がちがひますよ。これからの日本が世界的に躍進するためには、どうしても僕たちが積極的に動かにやゐけないんだ。僕はつひさつきまで聴んでゐた放送局員の中で、シカゴ大学の政治学者といふ論文の中にある、太平洋諸島の原料考こと欧米の世界の勢力であるといふ意味を指摘して出し、それを江島玲子に説明してやらうと思つたが、秋子はもう彼の言葉には無関心な表情でマニキュアに夢中になつてゐるのである。

僕はいはくらかされたやうな小説なんかじやなくつてさ、出来ないつて言ふんですね？」

「ぢやあ、あなたは協力することは出来ないつて言ふんですね？」

「協力とか何とか言つたつて――」

江島玲子はマニキュアの手を休めて振つたやうな顔をあげた。

「わたしはいつまでも一つも不足なんかありやしないわ。事務所が忙しくなつたりしたら、それこそ大変よ」

「さうですか、そんな考へで江島さんは働いてゐるんですか？」

「働いてゐつて言つたつて、わたしたんか誘はうと思へば何時だつて誘へるんですもの。何も働かなければならないつていふ訳ぢやなくたし」

「さうですか」

「出来ないことにさう言ふと、僕は出来ないつて大きく言つてやるんだ」

僕はぴよこんと立ちあがつた。

「江島さん、あなたを協力者に引張り込まうなんてもう言ひません。僕はひとりで僕の意志を実行しますから」

江島玲子は、ふゝん、と言つたやうな微な侮笑の色を口もとに泛べて若くなり、食べられなくなつてしまつた。

僕はいはくらかされたやうな小説なんかじやなくつてさ、出来ないつて言ふんですね？」

「ぢやあ、あなたは協力することは出来ないつて言ふんですね？」

「協力とか何とか言つたつて――」

江島玲子はマニキュアの手を休めて振つたやうな顔をあげた。

「わたしはいつまでも一つも不足なんかありやしないわ。事務所が忙しくなつたりしたら、それこそ大変よ」

「さうですか、そんな考へで江島さんは働いてゐるんですか？」

「働いてゐつて言つたつて、わたしたんか誘はうと思へば何時だつて誘へるんですもの。何も働かなければならないつていふ訳ぢやなくたし」

「さうですか」

「出来ないことにさう言ふと、僕は出来ないつて大きく言つてやるんだ」

僕はぴよこんと立ちあがつた。

「江島さん、あなたを協力者に引張り込まうなんてもう言ひません。僕はひとりで僕の意志を実行しますから」

江島玲子は、ふゝん、と言つたやうな微な侮笑の色を口もとに泛べて若くなり、食べられなくなつてしまつた。

ラヂオ

【六・二〇】朝の挨拶　ラヂオ體操（第一）　第二の音楽（レコード）　ピアノ獨奏：ショパン二つの前奏曲（ターレガ作曲）　音樂――オルメス、西垣れい子　水晶の指輪（第一）　朝の音樂（レコード）　ピアノ獨奏：ショパン二つの前奏曲（ターレガ作曲）　音樂――オルメス、西垣れい子　水晶の指輪（第一）

【六・二〇】朝の挨拶　ラヂオ體操（第一）　第二の音楽

四百五十坪の運動場を 部落民の奉仕で造成 九分校 念願を達す

台北州蕃薯寮庄下街九分公學校は近來同地區出の發展に依つて年々入學兒童の增加は勿論、一だとては それに伴ふ校舍の增築及敷地の擴張は愈々に迫られつゝある實狀は夙に識者の認むる所であつたが、今回同庄下街部落民の奉仕的精神は大に稱讃されて居る折柄、同庄下街の有志者二十七名の發起で、同校より東方約四百五十坪の運動場を造成すべく、去る六月十日より着工、部落民の奉仕的勞力と相俟つて、工費二千六百餘圓を投じ、本月十日迄に全部の工事を完了した、尚ほ

口中殺菌剤 全島藥店各位へ 厚く御禮申上げます

全台灣有名藥店にて

カオール 三錢包(普及品) 進呈

夏の保健衛生藥！

右銃後の保健運動は藥店各位の熱烈なる御援助に依り既に豫定數全部配布濟となりました茲に本計畫目的達成を御報告申上げ、御協力に對し厚く御禮申上げます

眞夏の暑さを忘れ、
病氣を豫防し、疲勞
を速に恢復する——

本劑は暑さに弱つてゐる
心身各機能に活動力を與
へ豊富な清涼劑は渴を醫
し精神を爽快にします

配劑と效用

一、**口中殺菌劑を配合す**
從つて空氣又は飮食物と共に口腔より侵入し來る諸種の病菌を口中に於て殺菌するが故に種々の傳染病を豫防す

二、**健胃整腸劑を配合す**
從つて胃を健全にし且その消化力を亢進し食慾を增進せしめ下痢腸カタル等に整腸劑は殺菌劑と相協力してこれを治療す

三、**興奮劑及强壯劑を配合す**
從つて心身の疲勞沈衰したる時には各機能を興奮せしめ氣力を回復旺盛にし健胃劑と相俟つて肉體の强壯を計らしむ

四、**淸涼劑及美音劑を配合す**
從つて其特有の芳香により口中の惡臭、惡臭を除き祛痰劑は咽喉の乾燥を醫し、音聲を美化し從つて精神を爽快ならしむ

製劑顧問　ドクトル　松尾　竜

定價と量容

袋	入(十錠)	百粒
函	入(二十錠)	二百五十粒
瓶	入(廿五錠)	三百粒
ポケット百錠付	(三十錠)	三百粒
型百錠付	(五十錠)	五百粒
型百錠付	(五十錠)	五百粒
型百錠付	(五十錠)	五百粒
型百錠付	(五十錠)	五百粒
瓶	入(五十錠)	八百粒
用瓶	入(一瓦)	二千二百粒

本舖　株式會社　安藤井筒堂藥品部
東京市日本橋區水天宮前

護國の英靈に感謝
興亞奉公日の實施事項

【東京十七日發本社特電】政府は十一日の閣議で興亞奉公日を創設し、內閣情報部本部ではこの奉公日に全國民が實踐すべき具體事項に就いて慎重研究を進めたが左の如き實施事項を決定十九日各省、廳、關係特殊會社に通牒、關係團體に通達、しその實、完璧を期することゝなつた

一、戰線の英靈に感謝の誠を捧げ銃後の護りを固くする爲興亞奉公日には左の事項を實行すること
一、朝早く起きること
一、つとめて歩くこと
一、勤儉と貯蓄を旨に質素にすること
一、遊興はやめること
一、前線に對する感謝を行ふこと
一、贅澤品を絶つこと
一、酒と煙草はやめること
一、此の日に節約した金は必ず貯金すること

日本に一杯喰はせた
老獪な英を擊て
けふ島都で全島民大會

擧って大會に參加せよ

島都の如く十八日の全島民大會は別項の如く十八日午後七時から市公會堂に於て開催の運びとなつたが、當日は全島各地方よりの出席の代表者六十餘名を招聘に預つて居るので、大會參加方を懇請して來た

全島少年劍道大會

來る二十六、二十七兩日武德殿で

北一號館を會場に、本社後援の第二回全島少年劍道大會は來る二十六、二十七兩日台北武德殿に於て盛大に擧行される、今回の參加は臺南第九の二十七校で、これを左の組別に分け總當り戰で第一位を決定の後各一位團に依つて優勝旗を爭奪される筈である

▲臺南 常 科
【大島】 實公（六年生）、關東小A、双葉小（六年生）、關東小B、旭小A、旭東小
【組】 松山小、新竹小（同組）、基隆小、新興小（花蓮港）、大湖小
【組】 日新小（六年生）、新興小A
【人組】 關東小B、旭小B、關東小（花蓮港）、九分公（六年生）

▲臺 等 科
【大組】 關東小A、末廣小（同組）、新興小（花蓮港）、末廣小人組
【組】 末廣小、大湖小

出場校を二組に分け各校十名の優勝校で今回も優勝を爭奪する筈で、既に優勝の力の程度を自ら證明して居る關係上各校共に懸命の猛練習を續けてゐる大湖小が主將松山、基隆、新城、分隊の活躍は期待され、兩日に亘つて熱烈に火花散る激戰が後續される、尚臺北市民の心身鍛錬が叫ばれてゐる折から、本大會の盛況が期待されてゐる

獨の陸上、スキー招聘
應諾の回答保留
オリムピック參加方針確定まで

獨乙ドイツからわが陸上選手三十名、スキー選手二十名を明年ドイツへ招待したい旨それ〴〵別個に申込があつたに對し大日本體育協會ではこれに應諾する場合にはその準備として明後年ドイツ選手を日本に招待する必要があり、この方法等を今秋締結される日獨スポーツ協定の實施項目中の「選手交換」の項を事實に採用することとなつたので當初からこの點に基づいて各種招聘團體を綜合的に處理する方針をもつて關係各團體の解散を待ち、さる十四日午後三時半市内國際倶樂部事務室に市田第二體長を始め關係各團體の代表者を招集して獨逸ドイツからの招聘團體に對する處理事項を協議した結果、ドイツからの招聘團體に對しては政府のオリムピック參加方針が確定するまで應諾の回答を保留することとなつた

小、公學校教員
陸上、排球優選
來る九月

臺陸上競技會に打込むとともにスキーの招聘もガルミッシュ・パーテンキルヘンの第五回オリムピック冬季大會參加問題と密接なる關係があるので、全日本スキー聯盟に對しても同會の援助をこうる筈である

職業野球

▲十四日（後樂園球場）
金　鯱3A―2南　海
南（先）　000100010―3
金　　　002100004A―7
3A―2

地方近事

▲鐵道式　時局にかける計畫經濟の國策に順應し商人たるの實踐完全なる協力を期する意味の高雄州商事協會は竹田商店内に設置する各種經濟業者を以て組織せる高雄州經濟統制法令周知組合內外分區組合結成式は擧行各分區組合に先立て十五日午後一時より內務出所樓上に於て開催出席者は十五日午前十時より新營公會堂に於て集會所を建築中で、本月末竣工する見込である

▲國民精神總動員新營支部　新營郡に於ける總動員實踐網羅團體の下に同郡各官廳學校會社銀行組合青年團婦人會等を以て組織せる新營國民精神總動員新營支部は去る十四日午後一時より新營郡廳樓上に於て大森總長、東郷參謀長、長岡副總長、米山小學校長臨席